

「命よりカネ」の社会を変えよう!



1/20法大デモ-武田君処分撤回裁判へ

◇「安全切り捨て」が招いた事故だ

先週15日、長野県軽井沢町でスキーツアーバスが転落、14人が亡くなる大事故が起きました。犠牲になった乗客全員が法政大や早稲田大など大学生でした。当該のバス運行会社「イーエスピー」は警備会社から事業参入し、「格安」を売りにする一方、労働条件や安全管理を切り捨てていました。事故2日前も、運転手の健康診断を行っていませんでした。事故の一切の責任は運転手にではなく、会社＝資本にあります。

◇「命よりカネ」の新自由主義をうち破ろう!

今回の事故は氷山の一角です。道路運送法が改定された2002年を境に民間貸し切りバスの事業者数は倍増。競争激化での過重労働や値引き合戦＝賃下げで矛盾は積み重なり、2012年には群馬県・関越道で7人死亡の大事故が発生。その後、国土交通省の規制強化が行われますが、大事故は繰り返し起きています。外注化こそ問題の根本です。「イーエスピー」が旅行会社「キースツアー」と結んだ契約金は、国の定める最低額を下回っていました。多重な外注化構造と安全対策予算の削減でコストを下げ、利用者を確保することが当たり前になっていたのです。

◇外注化阻止! 闘う労働組合が安全を守る

福島原発事故(2011年)や韓国・セウォル号事件(2014年)、さらにはJRで連日相次ぐ事故からも明らかですが、新自由主義の下で安全崩壊が急速に進んでいます。1円でも多くの利潤を求めて安全・命を切り捨てる資本に対し、労働組合に団結して闘うことで初めて運転手・乗客の命を守ることができます。「外注化阻止・非正規職撤廃」「被曝労働拒否」を掲げてストライキで闘う動労千葉・動労水戸とともに、社会を崩壊させる新自由主義をうちやぶろう!

法大闘争10周年! 改憲阻止! 安倍た
おせ!

武田君への「無期停学」処分を撤回しろ!

1・20法大包囲デモ

1月20日(水) 12時40分～(13時デモ出発)

市ヶ谷キャンパス・外濠校舎前に集合

処分撤回裁判・控訴審

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

03-3651-4861 mail_cn001@zengakuren.jp http://www.zengakuren.jp

「戦争と貧困」の現実 大学からうち破るう！

◇「教育」の名で未来を奪うな！

年初の『東京新聞』の連載「新貧乏物語」で、青年・学生の衝撃的現実が暴露されました。「大学卒業時、最大で1044万円の借金を背負い込む。すべて奨学金の返還」(右、第1回)、「ここ数年、奨学金を抱えて風俗で働く女子大生が急増」「ネットでは『奨学金の返還』を誘い文句にする求人が珍しくなくなっている」(第4回)。安倍政権の下、今年度の防衛予算は過去最高の5兆円超。その一方で教育や医療、福祉の予算はトコトン削減され、とりわけ青年・学生に貧困が強制されています。学生の未来を奪う大学や社会のあり方を、根本から覆す以外にありません！

◇学生には社会を変える力がある！

私たち学生は「みじめな存在」ではなく、闘って未来を奪い返す力を持った誇り高い存在です。10年間の法大闘争は、「大学は金儲けの道具じゃない」「大学の主人公は学生だ」と訴えてきました。昨年10月の京都大での反戦ストライキは新自由主義大学の腐敗を暴き、学生の闘いで戦



争を止められることを示しました。韓国でも「慰安婦」問題での日韓「合意」破棄を求めて学生たちが闘っています。この怒りは、戦争に突き進み、青年・学生を貧困に叩きこみ、社会を崩壊させるパク・クネと安倍に向けられたものです。今こそ安倍政権たおそう！ 1・20デモに集まろう！

戦争絶対反対・許すな改憲 安倍たおせ！ 7月選挙戦(衆参ダブル選)勝利へ！

◆鈴木たつお弁護士プロフィール

- * 日放労(NHK)長崎分会長として闘い、不当解雇される。
- * 第二東京弁護士会所属。「許すな改憲！大行動」代表呼びかけ人。
- * 2014年東京都知事選と衆院選(東京8区)に立候補。

鈴木たつおさん
必勝！



◆新しい労働者の政党をつくろう！

2016年は、「戦争と貧困」の安倍政治を打ち倒し、労働者民衆が主人公の新しい社会を切り開く年です。7月選挙戦(衆参ダブル選挙)は改憲をめぐる大決戦です。日本共産党の「国民連合政府」構想は、安保を容認し「自衛」の名で戦争を進めるということです。今こそ、「戦争絶対反対」で闘う本物の労働者の政党が必要です。鈴木たつお弁護士ー斎藤いくま全学連委員長とともに闘おう！



斎藤いくま
全学連委員長
衆院選出馬へ！

(衆院選の場合・東京8区＝杉並区から)

◆斎藤いくま全学連委員長プロフィール

- * 2007年4月、法政大学法学部政治学科に入学。
- * サークル団体である文化連盟委員長として法大闘争に参加し、「無期停学」処分を受けながらも10年間にわたる法大闘争を牽引。
- * 2011年9月から全学連(全日本学生自治会総連合)委員長に。